

2016 年度 市民福祉講座

9/24 (土)

時間：PM 1：30～3：30

場所：下関市社会福祉センター

子ども・家族 marugoto プロジェクト

～包摂型家族支援による子どもの
貧困対策について～

参加費
500 円

講師：山田耕司氏（NPO法人抱樸常務）

少子・高齢、人口減少社会の今という時代。将来を担う子どもの6人に1人が貧困状態にあり、下関の子どもに当てはめると約6400人になります。ひとり親世帯の子どもに限ると貧困率は5割を超え、先進国で最悪の水準です。貧困の世帯に育つ子どもは「学力」「健康」「家庭環境」「非行」「虐待」などさまざまな面で、貧困でない世帯に育つ子どもに比べて、不利な立場にあります。子どもは親を選べません。親が貧しいことによって子どもも貧しくなることは、自分の責任ではないことで不利益を被る「差別」の基本的な構造です。そこで「NPO法人抱樸」が先進的な支援（活動）をされている内容について、話していただきます。

主催：高齢社会をよくする下関女性の会（ホーモイ） 後援：下関市社会福祉協議会